

【要旨】

## 定 例 経 営 会 議 ・ 議 事 録

年 度	平成31年度	回 数	第2回
日 時	平成31年4月23日	午前9時30分～10時30分	
場 所	庁議室(本庁舎3階)		
出 席 者	渡部市長 荒井副市長 村木教育長 南部議会事務局長 野口会計管理者 間野経営政策部長 東村総務部長 武岡地域創生部長 清水市民部長 平岡環境安全部長 大西資源循環部長 山口健康福祉部長 瀬川子ども家庭部長 粕谷まちづくり部長 野崎教育部長  欠席者:なし		
次 第	1. 開会  2. 報告事項 (1) 東村山の未来を考えるシンポジウムについて (2) 東村山防災naviシステムについて (3) 平成31年度職員等特別表彰対象者の推薦について (4) 管理職緊急連絡網について (5) その他  3. その他  4. 閉会		
会 議 経 過	次頁参照		



## 1. 開会(市長あいさつ)

・例年同様に部別課題ヒアリングを連休明けから実施するが、各部の課題を把握して、市全体の方向性と私が選挙で掲げた政策の方向性を元に、それぞれの部の方向付けを的確にして、部の目標を設定いただきたい。

さまざまの機会をとらえて各部の目標については、各部の職員に浸透させ、全体の市の目標、各部の目標、各課の目標、係の目標、それぞれの職員の目標を連動させていただくことが大事。一人一人の職員が組織目標を明確に理解認識することはモチベーションを保ち、かつ、上げていく重要なこと。自分の仕事と市の目標、部の目標を関連づけて考えていただきたい。

また、新年度に入り1か月経つが、異動した職員、配属された新入職員の様子を見ていただきたい。毎年、連休明けに体調不良の職員が出ることもあるので、職員のパーソナリティやそれぞれの状況等把握して、何かあれば人事課、総務部長とも相談していただきたい。休職者が出た職場は、職場全体が一年間大変辛くなる状況になり、第二、第三の休職者が出てしまうと職場が崩壊してしまう。早期発見、早期対応が大事なので、しっかり状況把握をしていただきたい。

## 2. 報告事項

### (1) 東村山の未来を考えるシンポジウムについて

・第5次総合計画策定に向け、市民参加のキックオフとして「東村山の未来を考えるシンポジウム」を開催する。日時は5月18日(土)15:30~中央公民館で実施する。3名の有識者の方にご登壇いただくので、職員も積極的に参加いただきたい。

### (2) 東村山防災naviシステムについて

・5月21日(火)より東村山防災naviを本稼働させるので、各部で職員にダウンロードを推奨していただきたい。

### (3) 平成31年度職員等特別表彰対象者の推薦について

・対象者は正職員、嘱託職員、再任用職員。推薦は、個人、課、係、グループ単位で願います。表彰対象事項は①職務で有益な研究、有益な発明、発見②重要な事務事業で抜群な努力、成績顕著なとき③職務で他の模範となるようなこと④内外問わず善行があった⑤事務改善等で有益な提案があった等、成果があった取り組みとなる。表彰式は7月19日(金)10時~11時の予定。

### (4) 平成31年度緊急連絡網について

- ・10連休前に管理職緊急連絡網の配信テストを実施する。
  - 災害時を通信状況考えるとLINE等のSNSの方が有効ではないか。
  - 災害対策本部員についてはLINEグループの設定を行い試行的に始めていく予定。

## (5) その他

### 〈東村山地名誕生130年ロゴマークの決定について〉

・今年度は「東村山」という地名が誕生して130周年ということで庁内にアンケートを取りロゴマーク4案の中からロゴマークを決定した。対象者1,164名中1,079名の方に投票していただき、92.7%という高い投票率だった。今後、各部署で事業、イベント等の周知の際は、このロゴマークを活用いただきたい。

## 3. その他

### 〈春の緑の祭典について〉

・4月29日（祝）東村山中央公園にて開催

### 〈災害業務遂行マニュアル〉

・災害時業務遂行マニュアルを配布。各課に係単位まで細かく担当業務を明記している。  
再度各部署で確認を願う。

### 〈クールビズ期間〉

・例年同様5月から9月まで実施する。

## 4. 閉会(副市長)

10連休は各自リフレッシュしていただき、連休明けから元気で頑張っていこう。